

# 第11回 水木十五堂賞 授賞式

## 第11回受賞者が 四代目 桂 文我さんに決まりました

散逸していた数多くの落語史料を蒐集し、上方落語の歩みをあとづけた業績は高く評価されており、埋もれていた落語のネタを発掘し、上演するなど、大阪落語の復興・継承に貢献されています。



**申込・問合せ** 12月12日(月)から、住所・名前・電話番号・参加人数(3人まで)を電話・FAX・メールで水木十五堂賞運営協議会事務局(企画政策課内)(☎53-1160・☎53-1049・✉mizuki@city.yamatokoriyama.lg.jp)へ。または、市ホームページ(<https://www.city.yamatokoriyama.lg.jp/>)から  
※申込者には後日、参加券を郵送します。

## 授賞式・記念講演を 開催します

参加無料  
要申込

**日時** 令和5年2月26日(日)13時30分～

**場所** DMG MORI やまと郡山城ホール

- ・授賞式(賞状・記念品・副賞の授与)
- ・受賞記念講演と落語(四代目 桂 文我さん)
- ・記念座談会(予定)

四代目 桂 文我(第11回水木十五堂賞受賞者)

神崎 宣武(民俗学者)

瀧浪 貞子(京都女子大学名誉教授)

柳澤 保徳((公財)郡山城史跡・柳沢文庫保存会副理事長)

上田 清(大和郡山市長)

## 水木十五堂(要太郎)とは?

大和郡山市の偉大な先人水木十五堂は、40数年にわたり豆腐町に居を構え、奈良県尋常中学校(現郡山高校)教諭、奈良女子高等師範学校(現奈良女子大学)の教授などを務める傍ら、大和の歴史や地誌の研究を進め、漢詩・和歌・俳句・茶道・演劇等を通じ、多くの文人や芸術家と交流し、幅広い分野で蒐集。いつしか「大和の水木か、水木の和和か」と呼ばれ、大和を代表する研究者、文人としての地位を確立。1938年逝去、享年74。



水木要太郎  
(1865~1938)

「収集家100年の軌跡  
—水木コレクションの  
すべて」

(国立歴史民俗博物館  
展示図録)より

## 令和4年度下半期 市民交流館「きんぎょの駅」主催講座

「郡山の観光と歴史」をテーマにしたミニ講座(全2回)の受講者を募集します。

**日時**=①令和5年1月16日(月)、②令和5年2月6日(月)各10時~12時

**場所**=市民交流館「きんぎょの駅」1階集会室

**内容**=①「令和2年度の発掘調査報告」講師:市文化財保存活用係 青山 加奈子さん

②「(仮称)ボランティアガイドがオススメする郡山の歩き方」講師:ガイドクラブ会員

**定員**=40人 **受講料**=1,000円(資料代含む)

**申込・問合せ**=①往復ハガキに名前(ふりがな)・年齢・住所・連絡先・講座名を明記の上、市民交流館(〒639-1132 高田町92-16)へ郵送(12月15日(木)必着)

②ハガキを持参の上、12月1日(木)~15日(木)17時までに市民交流館(☎51-1155)へ

※受講申込者が一定に満たない場合は開講を見合わせますのでご了承ください。

※定員を超えた場合は、12月19日(月)13時30分から公開抽選をおこない、結果をハガキで通知します。

※新型コロナウイルスの影響により、開催を中止、又は見合わせる場合があります。講座中はマスクを装着します。

※車でお越しの人は、JR郡山駅東側のパレット駐車場をご利用ください。

## ‘22お城まつり写真展

2022年「第61回大和郡山お城まつり」フォトコンテストの入賞作品を展示していますので、ご来場お待ちしております。

**日時**=12月1日(木)~令和5年2月28日(火)までの火・木・土・日曜・祝日10時~15時

**場所**=箱本十三町観光案内所 二階つながりの間(今井町)

**問合せ**=箱本十三町観光案内所(☎55-7013)

## 朝のラジオ体操会 年末年始のお知らせ

毎朝、三の丸会館前で実施の「朝のラジオ体操会」は、12月29日(木)から令和5年1月3日(火)まで休止します。

**問合せ**=スポーツ推進課(内線556)

<訂正>

11月15日号 2ページ「第69回大和郡山市表彰式」記事で、被表彰者の住所に一部誤りがありました。お詫びして訂正します。(敬称略)

【正】<功労者表彰> 吉田 次良(矢田山町)

**問合せ**=秘書課(内線211)